



クラス通信



木田幼稚園
令和4年6月号

梅雨の季節がやってきました。大人は何かと不便を感じる雨天ですが、お子様達は「長靴で歩くの楽しいな!」「カタツムリさんが喜ぶね!」と雨も楽しみに変えてしまいます。雨天日には全天候型運動場を活用して身体を動かしたり、教室内で将棋やおセロ、絵本読みをしたりと日々の環境設定を工夫しながら過ごしていきます。

☆消防訓練

13日(月)に消防訓練を行いました。海部東部消防署より、消防司令補・竹田さんと消防士長鹿島さんをお迎えし、火災時の避難訓練を行い、避難経路や避難方法を確認していただきました。その後の消火器訓練では、お子様達も緊張しながら教師の消火活動の様子を見学しました。

☆保護者参観・教育講演会

18日(土)保護者参観・教育講演会には多くの方にご参加いただきました。当日は保護者の方の来園を嬉しそうにしたながらも、少し緊張した表情も見られました。参観では、日頃の体育活動をはじめ知育活動や中国語、プログラミング教育等、各学年に応じた内容で体育の様子を見ていただきましたがいかがでしたでしょうか。また、教育講演会では青木隆明先生による「小児の整形外科疾患と障害」のお話は、「6歳までの運動で大人の運動神経能力の約8割は形成される」という内容、2020東京パラリンピックの裏話など、保護者の皆様には緊張と笑いのあるとても楽しいお話となりました。

☆ほし組

小学校の必須科目となったプログラミングで教材「スクラッチ Jr」を使用し、スタートからゴールまでの動きを考える思考力を養うために取り組んでいます。タブレットの電源のつけ方・消し方から始まりタブレットの扱い方・プログラミングの仕方を行い、お子様達は、「つけるときは横のボタンを3秒押すんだよね」「猫さんをここまで動かすにはどうすればいいかな?」などと友達と話しながら試行錯誤して楽しんでいます。そして、年長組では自分が考えた内容を皆の前で発表し、「こんなやり方があるんだね」と多種多様なプログラミングの方法を発表しています。今後も沢山の教材を使用してプログラミングを楽しんでいきます。



☆ぺんぎん組

ぺんぎん組では、イシガメ、タイガーゴーストザリガニ、ナマズ、ベンケイガニ、メダカの飼育・観察をしています。毎日、給食の時間にはお当番さんが餌やりをしています。「たくさん食べてね!」「昨日より大きくなったね!」「はさみで上手に食べてるね」と餌やりを通して新しい発見がたくさんある毎日です。生き物の飼育の中では、命がなくなる場面に立ち会う事もあります。そのような時には、これまでの成長の様子を振り返ると共に生と死に気づきながら「今までありがとう」という気持ちを込めて皆で土に返しています。今後も生き物のとの触れ合いを通して、「観察力と優しい気持ち」が育れるよう願っています。



☆りす組

今月は、壁面製作・絵画・七夕製作などたくさんの造形活動を行いました。壁面製作は紙皿や小箱をつなげ、自分自身を作りました。「ニコニコ笑顔を作りたいな」「髪の毛はふわふわの毛糸にするの」と自分で目・鼻・口などのパーツを選びました。ビーズやボタン等をボンドで丁寧に付け、かわいらしい作品が完成しました。皆の作品でりす組の部屋がより可愛らしくなりました。来園の際は是非ご覧ください。



☆きりん組

幼稚園での食育実践活動や生き物観察・飼育はきりん組のお子さま達の笑顔の源となっています。すくすく菜園の夏野菜やさつまいもの成長に「トマトの赤ちゃん、赤じゃないね」「お芋、お土の中で寝ているんだよね」と様々な事を感じながら、観察や水やりを行っています。又、園内の珍しい生き物は、泣いたりぐずったりしているお子さま達を元気にしてくれる魔法使いです。「カメさん見に行こうよ」「頭に帽子のってる金魚さんが好き」とお友達との会話もはずみ楽しそうな様子が伺えます。園ならではの体験を通して五感を使い、この時期にしか育たない「情操」を育てていきます。

